



### 売り切れ続出



当別高等学校(本庄幸賢<sup>ゆきたか</sup>校長)の園芸デザイン科の生徒(103名)が実習で育てた野菜・花苗の販売会が同校の農場で行われ、多くの町民が買い物に訪れていました。

販売開始時間前から行列が出来ており、トマト・ピーマンなどの野菜苗や、マリーゴールド・ペチュニア・サルビアなどの花苗 20種類以上が販売され、すぐに売り切れてしまう苗もあり、人気の高さがうかがえました。(5月30日)

### 人形劇で楽しく学ぶ



子育て講座「人形劇」が西保育所(川村あつ子所長)で行われ、保育所の子ども達と一般の親子が参加しました。

日頃、テレビや本に慣れ親しんでいる子ども達にとって、腹話術の人形の動きや話す様子はとても新鮮で、劇団員とのやりとりに終始、笑顔が見られました。

「おはよう」、「ありがとう」、「おやすみなさい」基本的な挨拶や歯みがき、交通ルールなどユーモアを交えながら生活するうえで必要な知識が学べる内容でした。

(6月5日)

### 熱い歓声と応援



6月に入り町内各小学校で運動会が行われました。晴天で真夏のような暑さの中、当別小学校(菊崎睦裕校長)の運動会では徒競走・玉入れなどが行われ、リレーでは順位が変わるたびに会場の保護者や見学者から大きな声援が送られていました。

また、昼休みを利用して当別町無形文化財第1号の当別音頭を子どもや保護者も参加し踊りました。6年生は最後の運動会となるため終了後は、感動で涙ぐむ子の姿も見られました。

(6月8日)

広告

広告

広告

広告

つつくくも  
九十九祭に牛鬼登場



北海道医療大学(新川にいかわのりお詔夫学長)で第35回九十九祭が行われました。14日前夜祭では花火大会、15日・16日の本祭ではヨサイコイやコンサートなどのステージイベントが行われたほか、日頃の学習内容を知っていただくため研究室のPR、ブラッシング指導や美術部などの学術発表を楽しもうと町内外から多くの方が訪れていました。15日には愛媛県宇和島市との姉妹都市交流の証である牛鬼が登場、学生15名が担ぎ手となり練り歩きを披露しました。

(6月15日)

当別消防創設 100年



大正2年4月に当別町に消防組が創設され今年で100周年を迎えたことから、総合体育館で記念式典が行われ関係者や一般町民約350名が参加しました。

これまでの火災や水害で消火・救助活動を行ってきた団員や団体に対する表彰状と感謝状が泉亭町長より渡されました。

また、町内の幼稚園や保育所の子ども達による幼年消防クラブが拍子木をたたきながら登壇して「当別消防100年おめでとうございます」と元気な声で祝いの言葉を述べました。(6月22日)



広 告

広 告

広 告

広 告